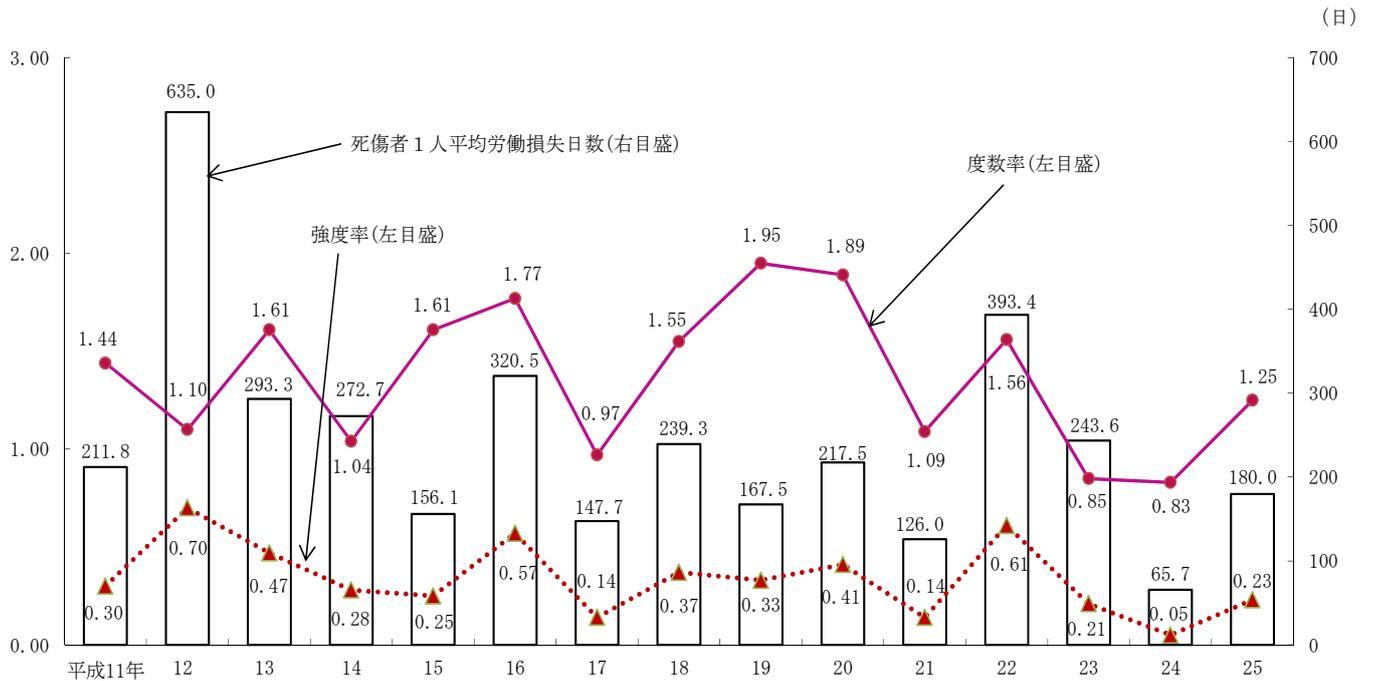


## 2 総合工事業調査における労働災害の状況

平成25年の労働災害の状況を総合工事業(工事現場)で見ると、度数率が1.25(前年0.83)、強度率が0.23(同0.05)となり、死傷者1人平均労働損失日数が180.0日(同65.7日)となっている。前年と比べ、度数率が0.42ポイント、強度率が0.18ポイントそれぞれ上昇し、死傷者1人平均労働損失日数も114.3日増加している。(第3図、第3表)

工事の種類別にみると、土木工事業の度数率が1.05(同0.80)、強度率が0.55(同0.24)、建築事業の度数率が1.30(同0.84)、強度率が0.15(同0.03)となっている(第3表)。

第3図 労働災害率及び死傷者1人平均労働損失日数の推移(総合工事業)



第3表 労働不能程度別労働災害率及び死傷者1人平均労働損失日数(総合工事業)

区分	度 数 率								強度率	死傷者 1人平均 労働損失 日数(日)
	計	死 亡	永久全 労働不能	永久一部 労働不能	一時労働不能					
					計	休 業 8日以上	休 業 4~7日	休 業 1~3日		
<b>D06 総合工事業</b>	1.25 (0.83)	0.02 (0.00)	0.00 (0)	0.02 (0.01)	1.20 (0.82)	0.58 (0.43)	0.06 (0.02)	0.56 (0.37)	0.23 (0.05)	180.0 (65.7)
(工事の種類)										
067 土木工事業	1.05 (0.80)	0.06	0.01	0.02	0.96	0.51	0.04	0.41	0.55 (0.24)	525.8 (303.7)
068 建築事業	1.30 (0.84)	0.02	0	0.02	1.26	0.60	0.07	0.59	0.15 (0.03)	114.3 (29.8)
(請負金額)										
10億円以上	1.56	0.03	0	0.04	1.48	0.66	0.08	0.74	0.29	187.7
5億円以上10億円未満	0.99	0.01	0.01	0.01	0.96	0.51	0.04	0.41	0.14	140.0
5億円未満	0.96	0.02	0	0	0.94	0.52	0.05	0.37	0.20	206.3

注：( )内は前年(平成24年)の数値である。